

KSN 通信 VOL.102

こんにちは。いつも弊社をご利用いただき、誠にありがとうございます。

肌寒さを感じるようになってきたかと思えば、夏のような暑さがぶり返したりと、例年と比べても不安定な気候が続いておりましたが、だんだんと秋らしい気配を感じられるようになってきました。「秋といえば」と考えると、いろいろ思い浮かんでできますが、この時期は多くの展覧会などが催されているので、たまには芸術に触れてみて、芸術の秋を嗜んでみるのもいいですね。

■ 環境ニュース

■ 環境省・中東欧地域環境センター(REC)共催による 「第 2 回低炭素技術セミナー」の開催結果について

環境省と中東欧地域環境センター(REC)は、平成 28 年 10 月 11 日及び 12 日、ハンガリー共和国センテンドレの REC 本部において、「第 2 回低炭素技術セミナー」を開催しました。

我が国からは、低炭素技術の移転に関する政策として、L2-Tech リスト、二国間クレジット制度(JCM)等について紹介され、また、北九州市からは都市間連携による国際環境協力の取組について、民間企業からは廃棄物発電、コージェネレーション等の最新技術を共有しました。中東欧地域の 3 カ国(ハンガリー、ポーランド、ウクライナ)の参加者からは、経済やエネルギーをとりまく現況が紹介されるとともに、低炭素社会に向けた技術導入についての様々な取組みや将来のポテンシャルが発表され、特に、低炭素技術の移転が期待される分野として、再生可能エネルギー、運輸、建築物等が挙げられ、我が国の協力に対する期待が表明されました。低炭素技術の移転を実現する上での課題としては、ファイナンスの獲得、技術のわかりやすさ、信頼あるパートナーシップの構築等が挙げられ、また、課題解決を協力的に進めるために必要な情報とその共有手法について、率直な意見交換が実施されました。

■ エコニュース

■ 日本初！ 燃料電池バスの市場投入について

環境省では、将来的な温暖化対策の強化につながる優れた技術の開発・実証を主導し、CO2 排出量の大幅な削減を目指す「CO2 排出削減対策強化誘導型技術開発・実証事業」を実施しており、毎年、提案公募により十数件程度の課題を採択しています。今回の燃料電池バスは、平成 25 年度に採択された「大型路線用燃料電池バスの開発」において、技術開発・実証が行われ、その技術を活用し、実用化されたものです。同バスは 2017 年初めに販売、東京都交通局が運行する路線バスとして 2 台使用される予定となっています。

環境省では、今後も人と地球にやさしい技術の開発や普及をすすめていくとされています。

発行元：株式会社関西再資源ネットワーク

〒592-8331

大阪府堺市西区築港新町 4 丁 2 番 5

TEL：072-320-9001（代表）

FAX：072-320-9004